

■ 国境を越えて共鳴する友好のカリヨン ■

関西大学校友会ベルギー支部設立。設立総会を開催 ～ EUの中心で卒業生の相互支援・次世代育成を加速 ～

このたび、関西大学校友会の 24 番目の海外支部となる「ベルギー関大会」（大藤祥貴支部長）の設立を記念し、11 月 14 日（金）にベルギーのルーヴェンで設立総会を開催します。本学への交換留学を経験したベルギー人の修了生ほか総勢約 40 人が式典に参加します。ベルギーのまちメヘレンと本学でカリヨンの同時演奏も行います。

本件の ポイント

- ・ 関西大学校友会ベルギー支部（ベルギー関大会）を設立。海外支部は 24 カ所目、欧州では 2 カ所目
- ・ 35 年にわたるルーヴェン大学との交換留学などの交流が結んだ縁もあり、修了生たちが総会に出席
- ・ ベルギーと日本（千里山キャンパス・凜風館）でカリヨンを同時時間帯演奏し、支部設立を祝う

ルーヴェン大学（ルーヴェン・カトリック大学）は 1425 年に創立。今年創立 600 周年を迎えたヨーロッパでも屈指の名門大学で、日本研究が盛んなことでも知られます。本学とは 35 年にわたる学生交換協定により、約 150 人の交換留学経験者がベルギー国内や日本はじめ世界各国で活躍しており、両国の友好の懸け橋になっています。関西大学は欧州センターをルーヴェン大学内に置くなど、交流を深めてきました。



＜ルーヴェン大学。後方はカリヨン塔＞

「ベルギー関大会」の設立総会はルーヴェン市内で開かれ、本学の校友（卒業生）だけでなく、関大への留学経験者（修了生）も集い、これまで紡いできた交流の絆をさらに強める場となります。ベルギー訪問は、田中義信校友会会長、竹内理副学長・国際部長ら。また、兵庫県伊丹市の姉妹都市であるベルギー・ハッセルト市の日本庭園の茶室・書院建造に関わった校友会伊丹支部長の備藤晋二氏、日本研究の第一人者で 09 年に関西大学名誉博士号を贈呈されたルーヴェン大のウィリー・F・ヴァンドゥワラ元教授も出席します。

一行はルーヴェン大学の表敬訪問や 600 周年記念シンポジウムへの参加などで現地との交流を図ります。ベルギー関大会設立総会に向けては、ルーヴェン大学のカリヨン塔からも祝意を込めた演奏が贈られ、15 日（土）にはメヘレンへ移ってカリヨンの同時時間帯演奏に立ち会います。また、16 日（日）には備藤氏が茶室・書院の建造に関わった日本庭園を訪問します。

カリヨンの同時時間帯演奏は 11 月 15 日（土）9：50（日本時間 17：50）にベルギーのメヘレンと本学千里山キャンパスで学歌を演奏。メヘレン市では専属カリヨン奏者が手動で演奏し、その様子を凜風館内の大型モニターに中継します。日本側では凜風館のカリヨンが自動演奏で学歌を奏で、ルーヴェン大学等からの交換留学生らがその様子を見守る予定です。

＜ カリヨン同時時間帯演奏の概要（千里山キャンパスにおける取材ポイント） ＞

【日 時】11 月 15 日（土）17：50 から約 1 分間

【場 所】関西大学千里山キャンパス凜風館 1 階

【取材対象】ルーヴェン大学等からの留学生、校友会伊丹支部会員 等

【備 考】現地メヘレンに滞在中の校友会長らにもオンラインでの取材可能

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：伊地知、小林、明原

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35

Tel.06-6368-1937 Fax.06-6368-1266